

株式会社アドバンスクリエイト 平成28年9月期第1四半期 業績説明資料

(平成27年10月～平成27年12月)



平成28年2月10日



本誌取扱上の注意点

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点における情報に基づき判断したものであり、マクロ環境や当社の関連する業界動向等により変動することがあります。

従いまして、実際の業績等が、本資料に記載されている将来の見通しに関する記述と異なるリスクや不確実性がありますことをご了承ください。

目次

<u>I. 平成28年9月期第1四半期の状況</u>	4
■ 決算概要	5
■ 営業管理データ	8
<u>II. 当社の戦略について</u>	14
■ はじめに	15
■ ビジネスモデル	17
■ マーケティング戦略	20
■ 投資戦略	22
■ 管理体制	23
■ 資本政策	25
■ 総括	26

I . 平成28年9月期第1四半期の状況

平成28年9月期第1四半期 決算ハイライト

連結業績

売上高は、**1,861百万円**となり、前年同期比10百万円の増収

営業利益は、**178百万円**となり、前年同期比134百万円の減益

経常利益は、**172百万円**となり、前年同期比138百万円の減益

四半期純利益は、**82百万円**となり、前年同期比109百万円の減益

配当については、第2四半期・期末ともに1株あたり22円50銭、年間合計1株当たり45円00銭の配当を実施予定です。

平成28年9月期第1四半期 損益計算書（連結）

(単位:百万円)	平成27年9月期 第1四半期	構成比(%)	平成28年9月期 第1四半期	構成比(%)	前期比 増減率 (%)
売上高	1,850	100.0	1,861	100.0	0.6
保険代理店事業	1,690	91.3	1,637	88.0	▲ 3.1
広告代理店事業	31	1.7	70	3.8	122.9
再保険事業	128	7.0	152	8.2	18.8
売上原価	359	19.4	467	25.1	30.0
売上総利益	1,491	80.6	1,393	74.9	▲ 6.5
営業費用	1,177	63.6	1,215	65.3	3.2
営業利益	313	16.9	178	9.6	▲ 43.1
保険代理店事業	280	15.2	126	6.8	▲ 55.0
広告代理店事業	5	0.3	15	0.8	189.6
再保険事業	26	1.4	35	1.9	34.0
経常利益	310	16.8	172	9.2	▲ 44.6
四半期純利益	192	10.4	82	4.4	▲ 57.1
一株当たり四半期純利益(円)	17.96		7.57		

- 売上の状況は、広告代理店事業及び再保険事業が、引き続き堅調に増加し、連結全体として前期比で増収となり、過去最高値となりました。
- 営業利益及び経常利益の状況は、東証二部上場関連費用及び二十周年関連費用等スポットの固定費の増加及び試験的な広告先行投資を実施した結果、減益となりました。

平成28年9月期第1四半期 貸借対照表（連結）

(単位:百万円)	平成27年9月期末	平成28年9月期 第1四半期末	増減
流動資産	4,177	3,436	▲ 741
現預金	1,667	872	▲ 794
売掛金	1,494	1,244	▲ 250
未収入金	545	825	279
その他	469	494	24
固定資産	3,181	3,212	31
有形固定資産	572	521	▲ 50
無形固定資産	587	640	53
投資その他の資産	2,021	2,050	28
繰延資産	2	1	0
資産合計	7,361	6,650	▲ 710

(単位:百万円)	平成27年9月期末	平成28年9月期 第1四半期末	増減
流動負債	1,768	1,566	▲ 202
短期有利子負債	358	355	▲ 3
その他	1,410	1,211	▲ 198
固定負債	781	734	▲ 46
長期有利子負債	403	364	▲ 39
その他	377	370	▲ 6
負債合計	2,550	2,301	▲ 248
資本金	2,915	2,915	-
資本剰余金	352	352	-
利益剰余金	1,473	1,309	▲ 164
自己株式	▲ 14	▲ 341	▲ 327
その他	83	113	30
純資産合計	4,810	4,348	▲ 461
負債及び純資産合計	7,361	6,650	▲ 710

【資産】

資産合計は、前期末比で710百万円減少しております。

主な減少要因は、期末配当及び自己株式の取得並びに法人税等の納付に伴う現預金の減少(794百万円)によるものです。

【負債及び純資産】

負債合計は、前期末比で248百万円減少しております。

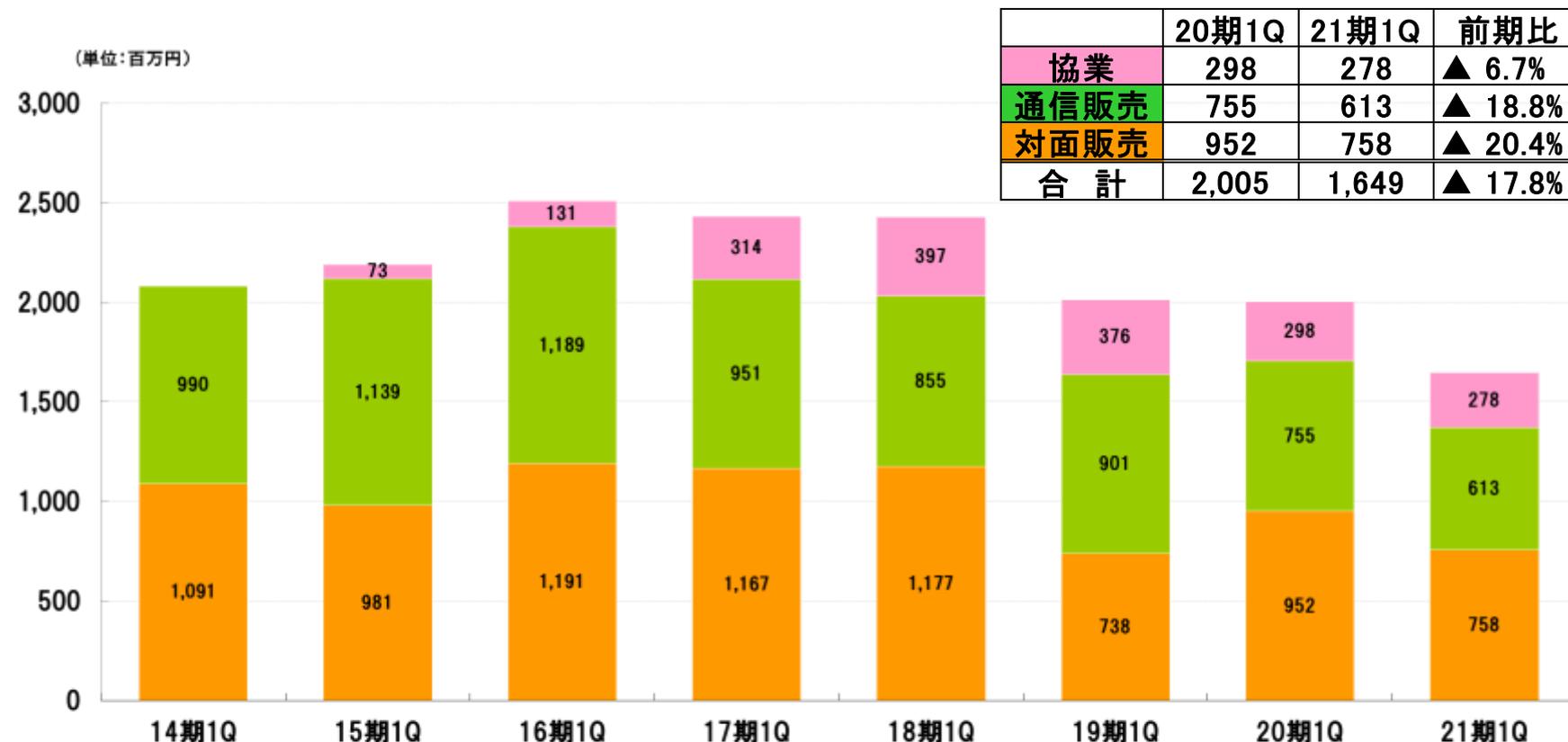
主な減少要因は、未払法人税等が減少(176百万円)したことによるものです。

純資産合計は、前期末比で461百万円減少しております。

これは、当期純利益の計上により増加したものの、期末配当の支払い(247百万円)及び株式給付信託導入等に伴う自己株式の増加(327百万円)により純資産が減少しております。

チャネル別申込ANPの推移

貯蓄性商品の販売減少等により、前年同期比**17.8%減**



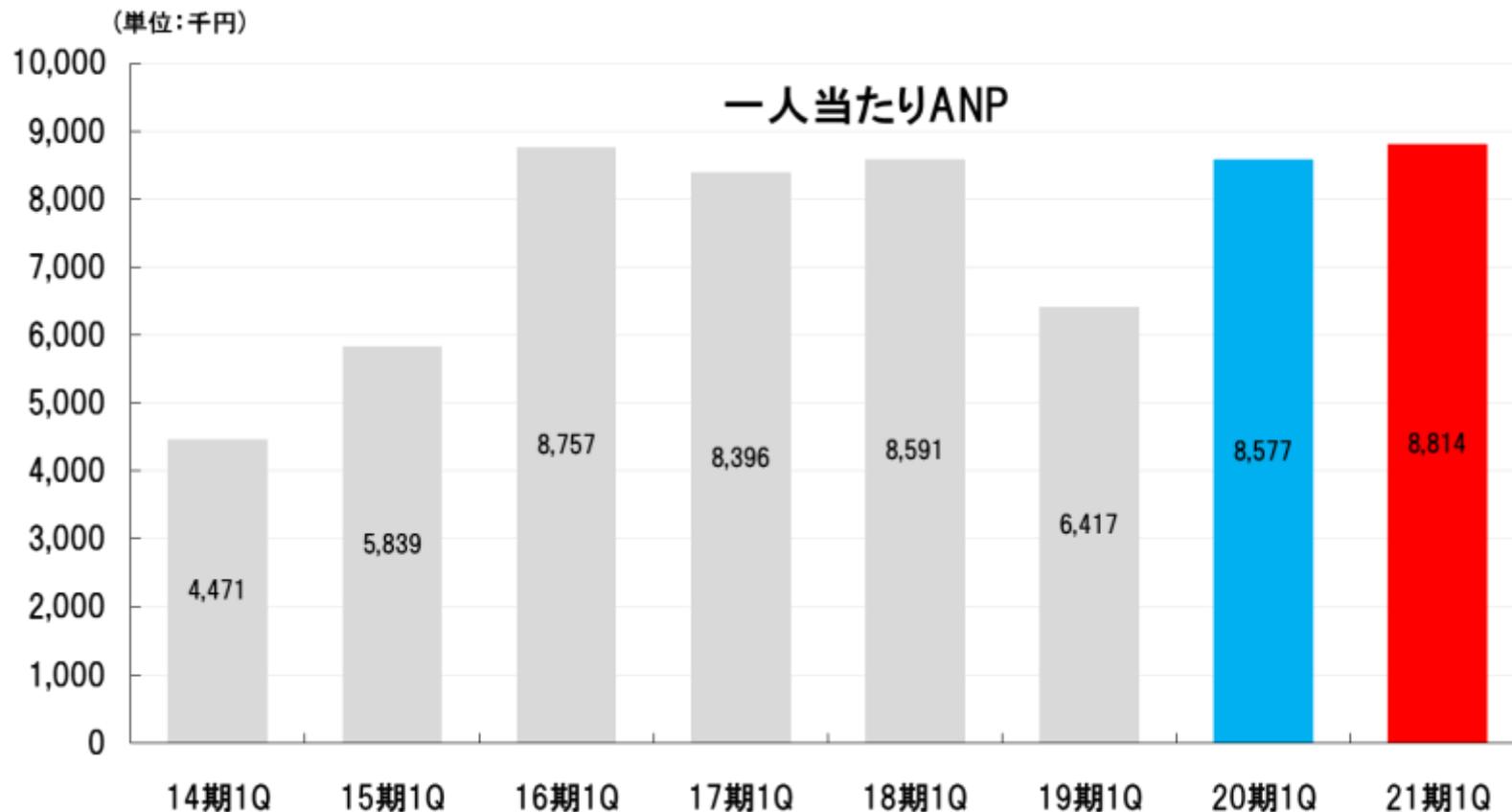
※ANPとは新契約年換算保険料の意味で、月払い保険料5,000円の場合、ANPIは60,000円となります。

※当社グループの収益は、新規申込ANPベースでの収入の他、既存の保有契約ストックから得られる保険代理店手数料収入や、広告代理店事業収入、再保険事業収入等で構成されております。

※直近四半期については速報値ベースで記載しております。

対面一人当たりANPの推移

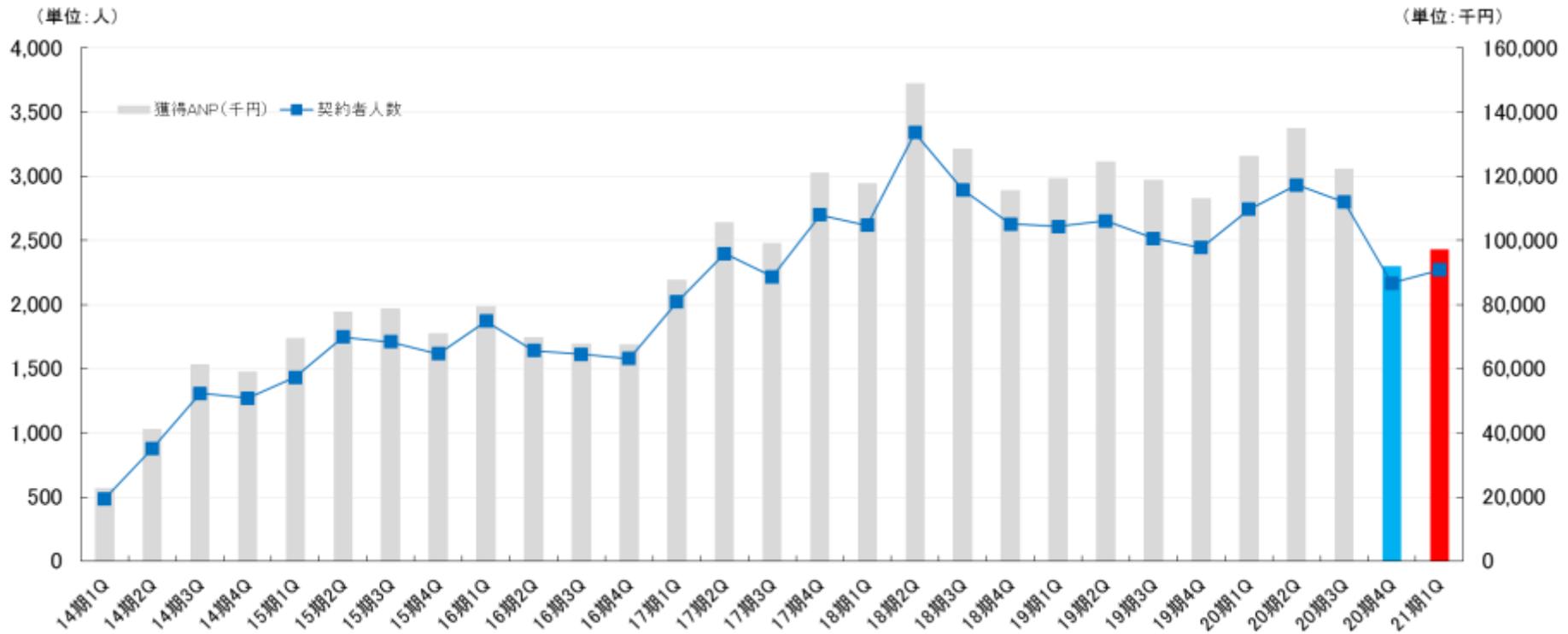
業務プロセス・マネジメントの徹底により、前年同期比**2.7%増**



ネット生保ANPの推移

効果的なWEBマーケティングにより、前四半期から増加傾向に

ネット生保



協業ANPの推移

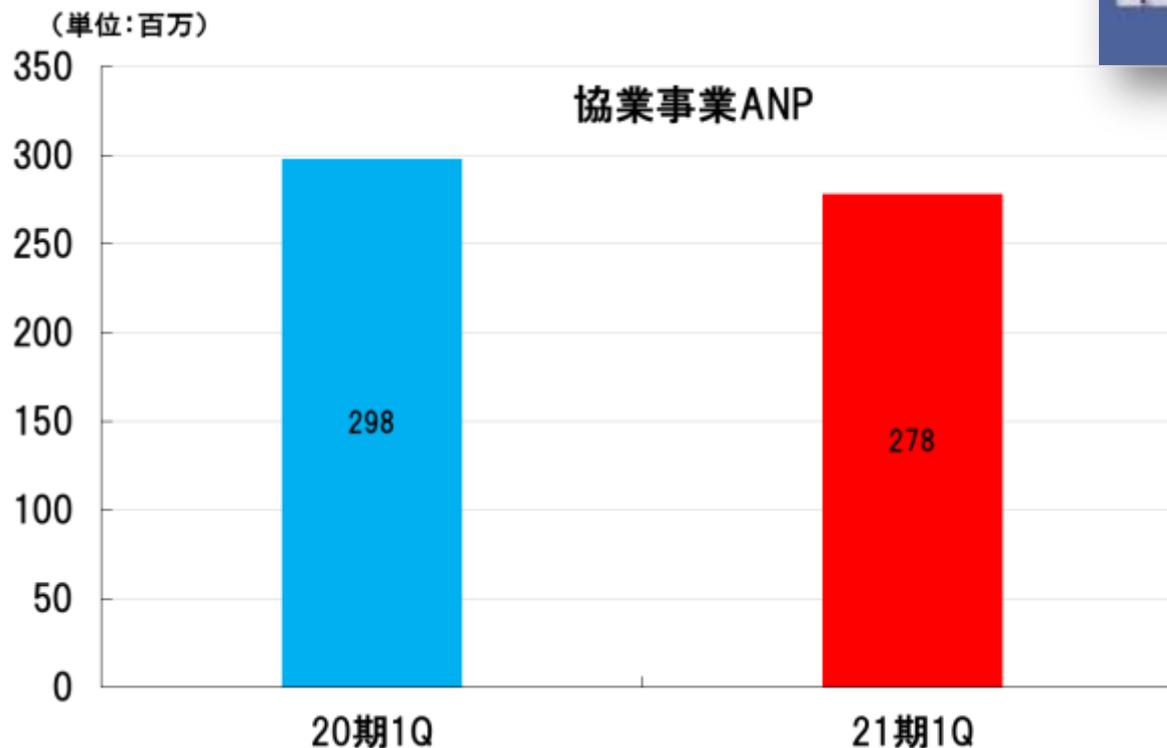
管理体制強化のため提携先の集約化を図り、提携社数は45社減少
協業においても貯蓄性商品の販売減少が影響し、前年同期比**6.7%減**

■ ショップ・テレマーケティング・訪問 多様な協業チャネルにより全国展開

■ お客様に対し、最適なコンタクトポイントの提供

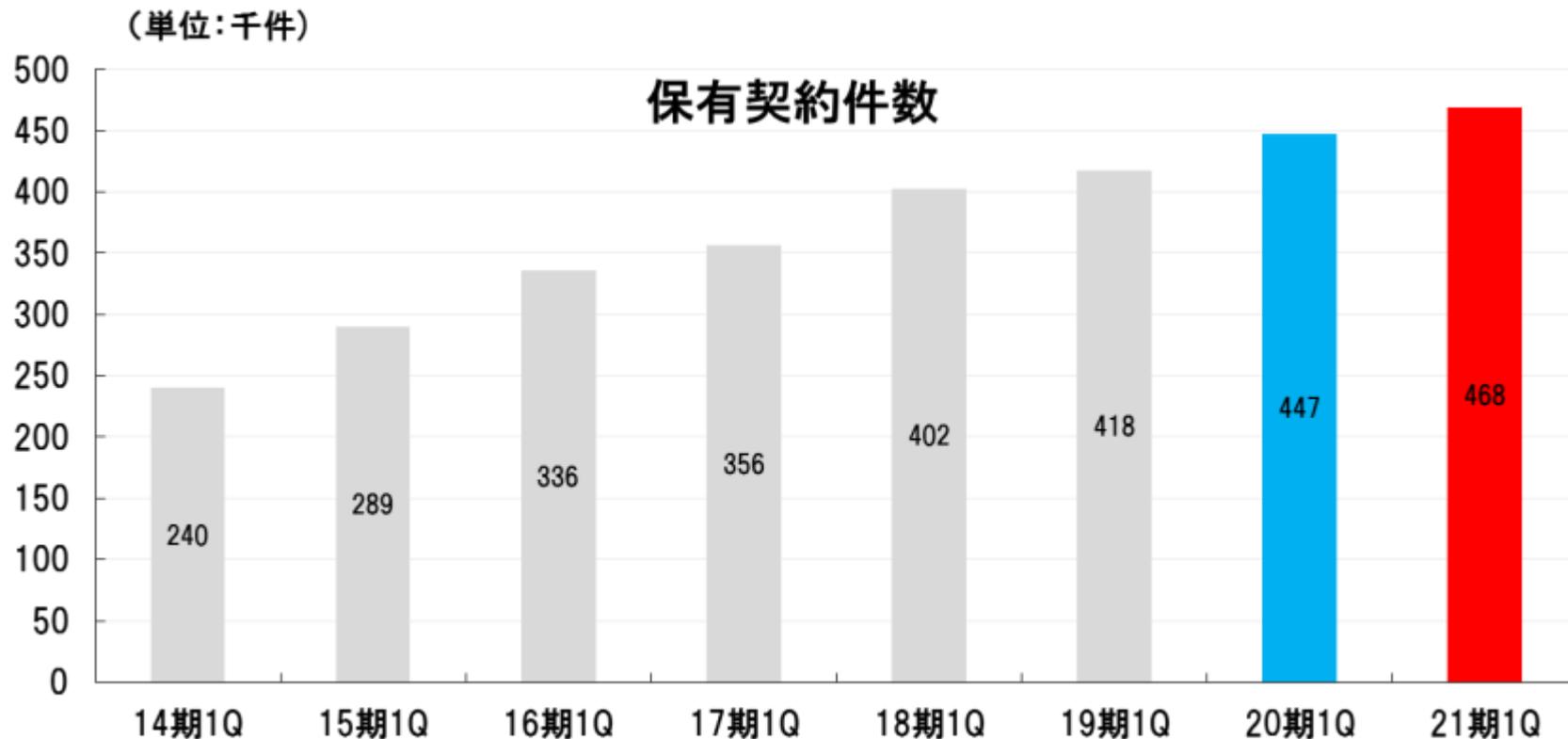
【提携代理店 170社 提携店舗 311店 提携稼働募集人 約50千人】※平成28年1月31日現在

(前第一四半期における提携代理店社数 215社)



保険契約件数の推移

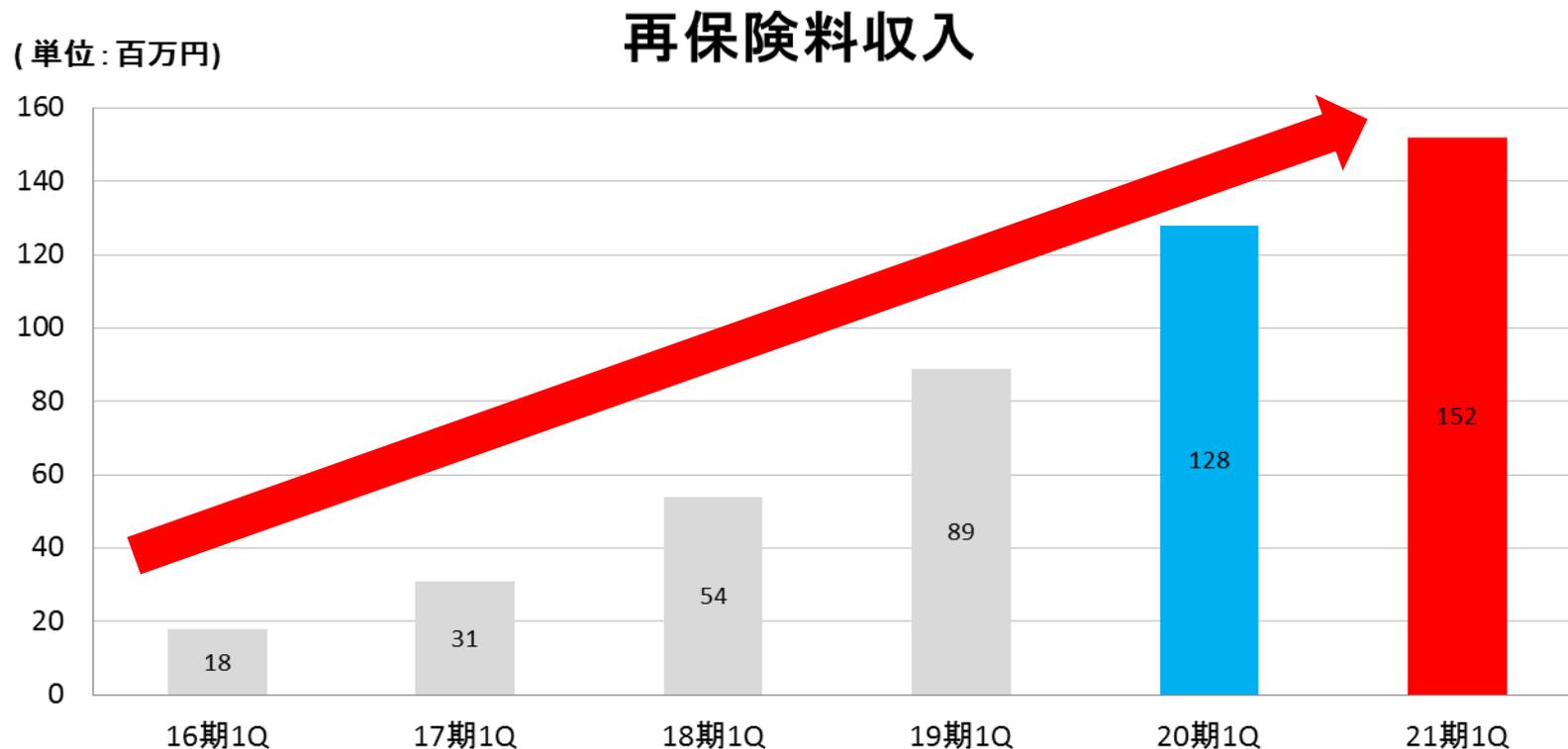
保有契約件数は順調に増加し、前年同期比**4.6%増**



※ 保有契約件数の対象となるものは生命保険・医療保険等継続・更新されるものとし、短期傷害保険分(旅行保険等)については除いております。

再保険事業収入推移

再保険事業収入は引き続き伸張し、前年同期比**18.8%増**



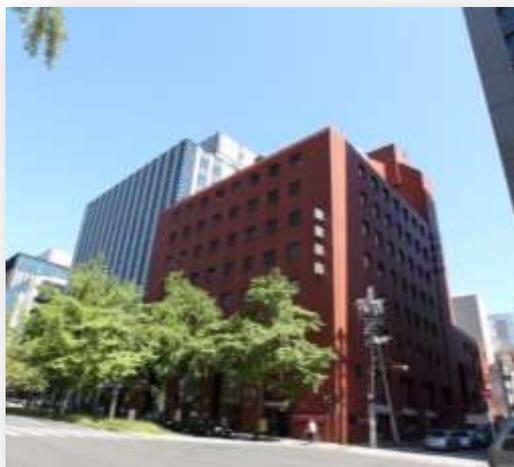
10社(生命保険5社、損害保険2社、少額短期保険3社)の再保険引受

Ⅱ. 当社の戦略について

創立二十周年及び東証市場第二部への市場変更

感謝

おかげさまでアドバンスクリエイトは、2015年10月4日に創立二十周年を迎えるとともに、同10月16日をもちまして東京証券取引所ジャスダック(スタンダード)から、市場第二部へ市場変更いたしました。



当社の保険通販専門代理店としての変遷

ポスティング(1997年)



WEBマーケティング(現在)



保険通販専門代理店という一貫した軸

ロジスティクス



高い認知度



データベース



高い生産性



ダンベル型ビジネスモデル

情報差益と死差益を収益源としたビジネスモデル



※生命保険には、利差益・費差益・死差益の3つの利源があります。そのうち死差益とは、想定した死亡率と実際の死亡率の差によって発生する利益のことを指します。

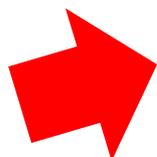
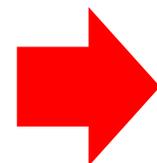
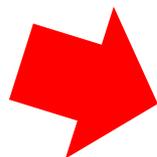
収益のポートフォリオ

保険に関するあらゆる収益機会へのアプローチ



チャネルのポートフォリオ

WEBで集客し、あらゆる販売チャネルでアプローチ



保険市場

HOKEN ICHIBA
The Insurance Market Place



ネット完結

通信販売

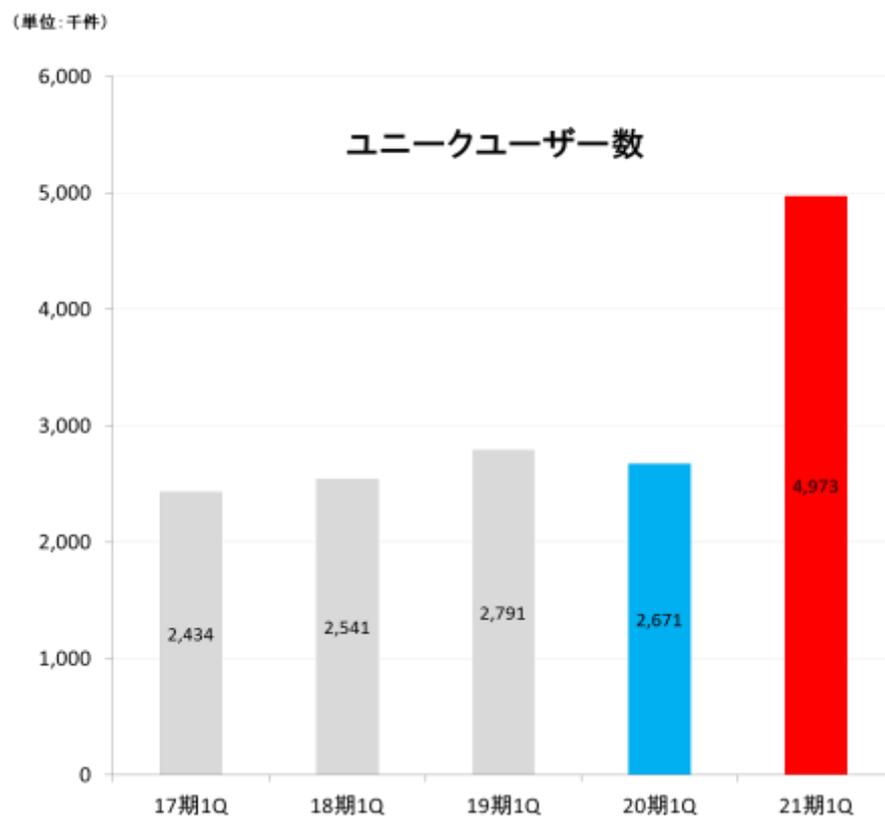
対面販売

協業

WEBマーケティング

ユニークユーザー数が好調に推移

ターゲットを明確にした積極的なWEBマーケティングを実施。
保険選びサイト「保険市場」の更なる価値向上を図る。



対面販売チャネル

事業再編の発展型



千里中央
サテライトプラザ

千里中央
コンサルティングプラザ

千里中央サテライトプラザの統合
(2015年11月)



梅田阪急コンサルティングプラザ
移転 リニューアルオープン

(2016年1月)

投資戦略

ROI(投資対効果)の極大化を図る

◆IT・システム投資

- システム投資の継続・強化
- 『IT』から『AI』へ
→AIと人材の相乗効果により、
より高い次元でのセキュリティと
環境変化へのフレキシブルな対応



◆人材投資

- 採用活動の強化
- 積極的な人材投資
- 福利厚生制度の充実
→リフレッシュルーム、託児所の設置
による働きやすい環境の提供



管理体制の強化

従前より整備を行ってきた管理体制を強化・継続

◆改正保険業法への対応

◆ガバナンス体制・コンプライアンス体制

平成27年12月の株主総会にて社外取締役を現状の1名から2名体制に追加
各種特設委員会の運営

(ガバナンス委員会、コンプライアンス委員会、社内プロジェクトチーム 等)
コンプライアンス研修の実施・自社法務部門による牽制

◆情報セキュリティ

個人情報保護体制の構築・情報セキュリティ監査の実施
担当部署による有人監査体制の確立

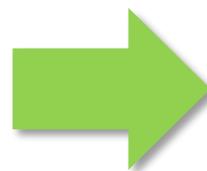
◆提携先代理店の個人情報管理体制の確認

提携先の管理体制水準の向上を目的とした監査の実施

情報セキュリティの強化

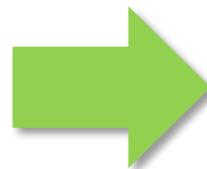
情報セキュリティ体制の強化は引き続き最重要課題と認識

情報セキュリティ課の設置



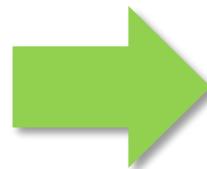
自己牽制

情報セキュリティ監査の実施



外部牽制

社員教育の徹底



倫理観の醸成

株主の状況

【平成27年9月30日現在】 株主数 9,371名

■ 上位10名

株主名	所有株数	持ち株比率(%)
有限会社濱田ホールディングス	2,206,200	20.05
濱田 佳治	959,400	8.72
メットライフ生命保険株式会社	549,600	4.99
濱田 亜季子	472,200	4.29
富国生命保険相互会社	450,000	4.09
住友生命保険相互会社	410,000	3.72
太陽生命保険株式会社	365,500	3.32
AIG富士生命保険株式会社	273,000	2.48
三井住友海上火災保険株式会社	249,400	2.26
株式会社アイレップ	205,000	1.86

【株主還元】

配当については、第2四半期・期末ともに1株あたり22円50銭、年間合計1株当たり45円00銭の配当を実施予定です。

決算情報ハイライト

(単位: 百万円)

連結	17期 通期実績	18期 通期実績	19期 通期実績	20期 通期実績	21期 通期予想	前期比
売上高	7,054	7,625	7,462	7,274	8,290	14.0%
営業利益	1,087	1,295	1,131	1,153	1,330	15.3%
経常利益	1,052	1,258	1,107	1,143	1,300	13.7%
当期純利益	569	648	655	644	760	18.0%
売上高経常利益率	14.9%	16.5%	14.8%	15.7%	15.7%	
ROE	14.8%	16.2%	15.6%	14.1%	15.3%	

目標とする経営指標

ROE	20%以上
売上高経常利益率	20%以上
配当性向	50%以上
自己資本比率	80%以上



お問合せ先

管理部

大原 勲

TEL

06-6204-1193(代表)

メールアドレス

acir@advancecreate.co.jp

URL

<https://www.advancecreate.co.jp/>